

都市鉄道ネットワークの強化について

＜提案・要望先＞ 国土交通省

＜提案・要望内容＞

本格的な少子高齢社会、人口減少時代の到来を迎えるにあたり、我が国の経済発展をリードしてきた首都圏では、国際競争力強化に向けた空港アクセスの改善や訪日外国人への対応など、より質の高い都市鉄道ネットワークの構築が求められております。

このような中、平成28年4月に交通政策審議会から答申があり、平成42年頃を念頭に置いた都市鉄道のあり方が示され、つくばエクスプレスについては、東京までの延伸に加え、都心部・臨海地域地下鉄構想との一体整備が明記されるとともに、東京8号線（地下鉄8号線）については、首都直下地震や南海トラフ巨大地震などに備えた、首都東京のバックアップ機能の観点からのアクセス改善策として、本県県西地域への延伸に関する記述が初めて盛り込まれました。

本県を始め、地元では、つくばエクスプレスの東京延伸を早期に実現し、つくばと東京都心、さらには中部圏や関西圏などを密接に結ぶことにより、広域的な交流を活発化させるとともに、防災・減災と一体化した成長・発展戦略を推し進める観点から、東京都心と本県県西・南部地域等とのアクセスを改善する道路・鉄道網を強化することが強く期待されております

つきましては、下記の内容について特段の御配慮をお願い申し上げます。

記

- 1 我が国により一層の成長・発展の基盤を築く上で、つくばと東京都心、さらには中部圏や関西圏等を密接に結ぶ都市鉄道ネットワークの構築が極めて重要であることから、交通政策審議会の答申を踏まえ、つくばエクスプレスの東京延伸の早期実現に向けて、特段の支援を行うこと。
- 2 東京8号線（地下鉄8号線）について、東京の都市機能のバックアップの観点から県及び地元市町村とで、東京都心とのアクセス改善を検討しているところであるが、その前提となる押上からの延伸の早期実現に特段の支援を行うこと。